

WELFARE INFORMATION GIFU

# 福祉だより ぎふ



## CONTENTS

2024  
**1**  
No.732



ともしん



愛のつぼみと希望のつぼみ

- 年頭所感 ..... P 2
- 子どもの居場所活動紹介コーナー ..... P 5
- 令和4年度 第三者評価事業受審施設の声 ..... P 5
- ともしんニュース ..... P 5
- 東海北陸ブロック市区町村社協職員研究集会を開催しました！… P 6
- 寄贈お礼・お知らせ ..... P 8

# 迎春

本年も社会福祉事業の発展に

一層の努力をいたす所存で

ありますので

ご支援とご協力を賜りますよう

お願い申しあげます

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

会長 森川幸江

役員一同



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

会長 森川幸江

令和六年の年頭にあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。平素、会員の皆様におかれましては、本会事業に格別の御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染法上の分類が五類に引き下げられたことにより私たちの暮らしはコロナ禍以前の日常を取り戻しつつあります。しかし、その一方でコロナ禍を経て人々のつながりが希薄になり、社会的な孤立・孤独が進み、子ども達を取り巻く環境にも大きな変化がありました。

こうしたなか、本会では、新型コロナウイルスに加え物価高騰の影響で困窮する方々に対して、生活状況を把握し必要な支援に結び付けるアウトリーチ支援による、孤立・孤独の深刻化を防ぐ取り組みをしております。また、子どもや子育て家庭が社会的孤立に陥らないよう支援するため「岐阜県子どもの居場所応援センター」を設置し、子どもや居場所を応援する団体や企業の総合的なサポートを行っております。

本会といたしましては、引き続き「つながり続ける地域共生社会の実現」を目指し、関係機関・団体等と連携し、地域の実情に応じた支援に取り組んでいく所存であります。皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様方にとってよい年であり、地域福祉が進展することを祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



### 新しい年を地域とともに

岐阜県民生委員児童委員協議会

会長 澤井基光



あけましておめでとうございます。令和六年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

近年、少子高齢化が進み、平成二十年を境に人口減少社会となり、家族の在り方も様変わりし、さらに新型コロナウイルス感染症の影響もあり、人と人の関わりは、より希薄になったように思います。

岐阜県の民生委員制度は、大正十一年八月「岐阜県奉仕委員制度」として創設されました。多くの先達の方々の熱い想いと、強い使命感を持ち進めてこられた民生委員・児童委員の活動には、百年の歴史があり、今の私たちに繋がっています。

この想いを次に繋げるために、私たち民生委員・児童委員は、日々自己研鑽を忘れず、インクルーシブな地域共生社会「誰もがお互いを認め合い、それぞれが自分の役割をもち心豊かで安心して暮らすことができる社会」を目指して、地域の重鎮として、誰かのために動いていきたい

思うように非常に重要な改定となります。引き続き、全国経営協と共に報酬引き上げに向け、取り組んでまいります。

また、社会福祉法人が向き合う課題につきましては、地域住民をはじめ社会全体で共有する必要があると考えます。社会福祉法人の存在意義をアピールするとともに、社会福祉法人の使命と責務の重さを再認識し、今後も努力を重ねてまいります。

本年も皆様方のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 年頭のご挨拶

一般社団法人岐阜県老人福祉施設協議会

会長 若山 宏



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

三年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症への対応は、昨年五月八日に感染症法上の位置付けが「5類」へ変更されたことで、一つの節目を迎えました。

しかし、会員施設においては、集団発生の防止を図る上で、平時からの感染症予防対策の徹底の継続は必須であり、加えてエネルギー価格の高騰や物価上昇によって経営環境は極めて厳しく、令和四年度決算では赤字施設の割合は六割を超えることが全国老協協の調査で明らかになり

ました。

そうした中、令和六年度介護報酬改定において物価・賃金の上昇に見合う大幅な介護報酬の増額の実現を目指して、全国老協協等と協調し、現場の危機的状況と増額改定の必要性について理解を求めると同時に、取り組んでまいりました。

また、「人材確保と育成・定着」「災害等危機管理事業での連携」など、従来からの課題にも時流に即した対応に引き続き努めてまいります。会員の皆様のお力を借りながら、本県の老人福祉施策の一端を担う「行動の老協協」を目指し、役員一同取り組んで参りますので、皆様方の一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 年頭に当たって

岐阜県保育研究協議会

会長 可児 亨



新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、「こども家庭庁」発足、「こども基本法」施行など、「こどもまんなか社会」実現に向けた取り組みが進められ、保育士等の役割がこれまでにも増して重要になってきています。

一方で、全国の保育施設における「不適切保育」と呼ばれる報道が相次ぎ、世間の耳目を集めています。

### 年頭のご挨拶

岐阜県社会福祉法人経営者協議会

会長 井上 悟



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、社会福祉法人を取り巻く環境につきましては、物価高騰の長期化や人材不足等の影響により、厳しい経営状況が続いております。

本年は、介護・障害福祉サービス等の報酬改定が予定されており、コロナ禍等の影響により財政制約が厳しくなるなかで、物価高騰を乗り越え、職員のさらなる賃金改善等を

本会では昨年、施設長を対象とした「不適切保育緊急セミナー」を複数回実施し、子ども主体、子どもの権利擁護という保育の基本を再確認したうえで、日々の保育の振り返りを行いました。

虐待の背景には、保育士自身の認識の問題だけではなく、保育士不足等の職場環境の課題も関係していると言われています。

当協議会としましては、子どもの最善の利益を守るために最大限の努力を重ね、より一層地域社会に信頼される保育所を目指すとともに、保育人材の確保や保育の質の向上に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

今後におきましても、地域住民をはじめ、関係機関及び行政機関との連携を強化して、保育所・認定こども園の機能及び保育士・保育教諭の資質の向上に努めてまいりますので、本年も、皆様方のご協力、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 子どもを真ん中に

岐阜県児童福祉協議会

会長 横川 聖



あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

令和六年四月の改正児童福祉法施行に向け、地域で生活する子育て世

帯への支援強化、社会的養護出身者への自立支援の拡充等に向けた具体的な施策の検討とともに、令和七年度から始まる岐阜県社会的養育推進計画に向けた検討が進められます。

家庭で生活できない子ども達の背景は、ますます多様化し、ケアニーズの高い子どもが増えていることに加え、想像を超えた過酷な生活環境で暮らしてきた子どもの痛みや悲しみ等の回復には、支援者の大きなエネルギーが必要であり、日々、子どもと向き合ってきた専門性に基づく質の高い「養育」の実践が必要です。

こども家庭庁の「子どもを真ん中に」のスローガンのもとに、全ての子ども達の命と人権が守られ、育まれる社会の実現に向け取り組みます。皆様のご理解とご協力を賜り、本年もよろしく申し上げます。

### 年頭にあたり

岐阜県知的障害者支援協会

会長 平下 博文



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症流行が未だ終息とは言えない中、その位置づけが2類から5類感染症へと変更され、それに基づいた対策へと転換が示されて、社会はコロナ後に向けて動いているかを見えます。一方で、

四年余にわたるコロナ禍とそれに加えた世界情勢の変化、それらと関係し進行している生活関連物価等の高騰は、日本社会の将来への不安感を増している感があります。潜在化していた社会の格差、貧困、孤独・引きこもりなどが社会問題となつて表面化し、「多様性社会」と言われるその「多様性」は、私達の社会観にも影響を与え、その中で知的障害者のおかれている状態や、障害者施設や事業所での支援のあり方など、これからの障害者福祉のあり様を真剣に考えていくことが求められています。

そうした中、今「福祉の原点に戻る」とは、まさに作られ与えられたものに依つて立つ「福祉・支援」ではなくて、長年私達が培ってきた「施設福祉支援の良さ」を再確認して、それを生かした「福祉施設」を、私達自身が創造していくことではないでしょうか。本年も皆様の一層のご理解ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 年頭に当たり

岐阜県身体障害者福祉施設協議会

会長 豊田 雅孝



新年あけましておめでとうございます。年頭に当たり謹んでご挨拶申し上げます。

社会は二〇二〇年のコロナ禍以前の活動に戻りつつあるものの、この約三年間に経験した大規模なクラス

ターの記憶から恐る恐る施設運営を行っているのが現状です。加えて電気代を始めとしたランニングコストの急騰は運営に大きな痛手となっており、来春迎える国による報酬改定においては安定した施設運営が図られるよう皆様のいっそうの温かいご支援をいただきたく存じます。

そのような中であっても我々は引き続き皆様に安心して施設をご利用いただけることはもちろん、体験利用、福祉学生の実習受け入れなど施設機能を十分に発揮して参ります。施設では利用者様の高齢化・重度化、障がいが多様化、親亡き後など様々な課題が山積しておりますが、これに対応する専門性の高い人材の育成と併せ、これまで同様ひとつひとつ丁寧に対応することに鋭意努力いたしますことを会員施設一同お誓い申し上げます。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。



# 子どもの居場所

## 活動紹介コーナー

子どもの居場所応援センターです。  
今回は可児市の2団体をご紹介します。

### 広眺ヶ丘子供食堂 はながこ

空き家となった自宅を利用し、子ども食堂を令和5年4月から始めました。この地域は、市営住宅が有り、外国籍の方・子ども・独居の高齢者・共働きの多い所です。毎月第1土曜日10時～15時の開催です。共に食事をする事で顔見知りになり、声を掛ける事で地域のコミュニティが広がり、居場所作りの一端になれる事を目的としています。毎回イベントに参加する人しない人、それでも子ども達は直ぐ仲良くなり、家の中で追いかけてこ・かくれんぼ、折り紙や本を読んで貰っている子、外でドッジボールそんな様子に見入る大人達、日常会話に弾む高齢者と自由に過ごされています。帰る時「美味しかった」「友達連れてくるね」と笑顔で帰って頂けます。30食限定+幼児5食。今ではスタッフも5人から13人となりました。援助を求めた多くの方々に助けられこどもの居場所は前進中です。



### お結びの森「お結び食堂」

私たち「お結びの森」は、みんながほっと一息つける居場所をつくることで「人と人」「人と地域」が結ばれ、みんながさらに安心して暮らせる地域になることを願って活動をしています！キーワードは「支え合い」です。令和4年4月から活動を始めたばかりですが、毎月初めましての方を含めてたくさんの方が参加してくださりだんだんと私たちの活動が広がっていると感じます。主な活動は、①図書室どんぐり（可児市下恵土地区センター内）②オヤノバ（不登校のこと、学校のことを親が話す場）③ミナノバ（赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも参加okな場）④お結び食堂（下恵土地区センター内）です。特にオヤノバは市外からも参加される方も多く、必要とされていると感じます。



岐阜県子どもの居場所応援センター TEL 058-278-7050

次回の  
子どもの居場所紹介も  
ぜひお楽しみに！！

### 気づきを次へ 継続評価

### 令和4年度 第三者評価事業 受審施設の声



#### 岩村こども園（恵那市）

園長 加藤 京子 さん（写真右）

第三者評価を受けさせて頂き、もう8年が過ぎます。何度こうした場を踏んでもドキドキしながら臨んでいますが、今回も高評価を頂きありがとうございました。私達が送った資料の隅々まで目を通して頂き、的確なアドバイスを頂いた事が本当にありがたかったです。特に今回、「この園は、何でも良しとせず、戦いながら保育をしている」と言って頂いた事がずっと残っています。日々の保育は大変な時もありますが、解ってもらえる人がいる事は、励みになります。今後も先生や子ども達が明るく、元気のいい岩村こども園を目指したいと思います。

## ともになんニュース

～ともになんの活動記録～

新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下げられたことにより、イベントや研修会等が再開され、ともになんも久しぶりのお出かけを楽しみました。

#### 揖斐川町社会福祉協議会

11月19日(日)  
第7回  
いびがわ産業フェスティバル



#### 岐阜県社会福祉協議会

11月21日(火)～22日(水)  
東海北陸ブロック市区町村  
社協職員研究集会



ともになんは、社協活動をPRするため、イベントの盛り上げ役として活躍しています。

ともになんに関するお問合せはこちら  
社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会  
総務企画部 TEL 058-201-1545



基調講演

社協の総合性を活かした  
地域福祉実践とは？



ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎国広先生に、地域共生社会の実現に向け、社会福祉協議会に期待することについてご講演をいただき、地域福祉を推進する中核的な組織としての心得や、地域との協働による地域づくりの方法等について、新しい視点を学びました。

第1分科会 重層的支援体制整備事業

繋がりに続くものを目指すものとする伴走型支援を行う視点としての「増進型地域福祉」を講演で学び、重層的支援体制整備事業の実践発表を通し、社協らしい地域共生社会の在り方や考え方について再確認をしました。



第2分科会 福祉共育(ともいく)



それぞれの社協での福祉学習を振り返りながら、実践発表を通して、地域の未来を支える担い手づくり、地域を地域で支える仕組みづくりの一端として、『夢の福祉共育』に参加者で検討しました。



東海北陸ブロック市区町村社協職員研究集会を開催しました！

総合テーマ 「市町村社協法制化40周年！〜受け継ぐ意志・新たなシンカ〜」

去る11月21日・22日の2日間にわたり、東海北陸ブロック管内の社協職員研究集会を高山グリーンホテルで開催しました。今年市町村社協法制化40周年の節目の年、これまでの社協事業・活動を振り返りつつ、地域共生社会の実現に向け、地域福祉を推進する中核的な組織として、今後の取り組むべき活動や期待される役割等について研究することを目的に4年ぶりの集合形式で開催しました。当日は、140名を超える社協職員にご参加をいただき、基調講演後は4つの分科会に分かれ、学びを深めました。



新崎国広先生

2日目の全体会では、1日目に基調講演をいただいた新崎先生と、各分科会を代表し、研究会の企画・運営委員より、「これからの社協活動の実践ポイント」と題して、各分科会からの報告を踏まえたディスカッションを実施しました。

4年ぶりに参集型での開催となり、2日間を通して、実際に顔をあわせて意見交換をすることができ、盛会裏に終えることができました。

今後それぞれのシンカ（進化・真価・深化・新化・伸化...）を目標に地域福祉の推進に努めていきます。

### 第3分科会 地域の居場所づくり



地域における多様な対象・連携による世代や属性を超えた居場所づくりや、居場所を通じた地域の支え合いについて、講演と実践発表・パネルディスカッションを通じ、これからの地域福祉の推進に必要な視点を共有しました。

### 第4分科会 在宅福祉からはじまる地域福祉



社協が在宅福祉サービスを展開する事をメリットとして捉え、在宅福祉部門との連携など、講演・実践発表・グループワークを通して、これからの社協と社協職員としての在り方について検討しました。



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
コチラから  
(ふくしの保険ホームページ)



## 保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン		
	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(※)</sup>	初日から補償
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料	350円	500円	550円

\*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

## <重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



## ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

## 送迎サービス補償

(傷害保険)

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

## ありがとうございました！

### 生命保険協会岐阜県協会様より福祉巡回車の寄贈

去る11月30日、岐阜県福祉・農業会館にて福祉巡回車の寄贈式が行われ、本会を通じ、生命保険協会岐阜県協会（西村卓朗会長）様から、多治見市社協（西田純孝副会長）と垂井町社協（富田浩生事務局長）へ1台ずつ寄贈されました。

同協会では、社会貢献活動の一環として、県下の生命保険会社職員からの募金をもとに、地域福祉活動の促進のため、県内の市町村社協へ福祉巡回車を寄贈されています。

今年で31回目を迎え、累計84台となっております。



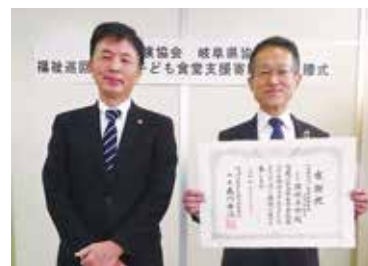
▲福祉巡回車寄贈式で、テープカットを行う(写真左から)多治見市社協 西田副会長、県社協 小林常務理事、生命保険協会岐阜県協会 西村会長、垂井町社協 富田事務局長＝岐阜県福祉・農業会館

### 生命保険協会岐阜県協会様より寄付金の寄贈

去る11月30日、生命保険協会岐阜県協会様より、子ども食堂支援として寄付金200,000円を寄贈いただきました。

ご寄付いただいた寄付金につきましては、本会子どもの居場所応援センター事業にて有効に活用させていただきます。

写真右から、生命保険協会岐阜県協会 西村会長、県社協 小林常務＝県福祉・農業会館 ▶



## ～障がい者就労支援事業所 商品展示販売会～ 「岐阜福祉の杜」 開催案内

毎回、ご好評を頂いております障がい者就労支援事業所商品展示販売会「岐阜福祉の杜」について、今後の開催予定は、下記の通りです。(令和5年度：全10回開催予定)

岐阜県内の障がい者就労支援事業所で作られる食品や雑貨、日用品などを取り揃えております。皆様のお越しをお待ちしております。

第9回

日時 令和6年  
1月25日(木)～1月29日(月)  
10:00～17:00  
(最終日のみ10:00～16:30)

会場  
モレラ岐阜  
1階オレンジプラザ



▲ 第7回 イオンモール各務原の様子

お問い合わせ先 岐阜県社会福祉協議会 施設人材部(担当:山田) 〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 TEL 058-201-1561

\*本誌に対してのご意見、ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

発行所 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1

TEL(058)201-1545 FAX(058)275-4858 ホームページアドレス <https://www.winc.or.jp/> 購読料30円は会費に含む 毎月1回・15日発行